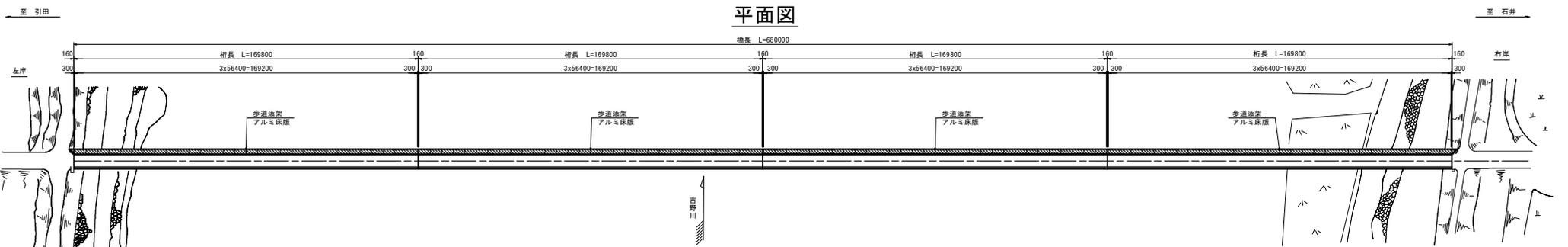
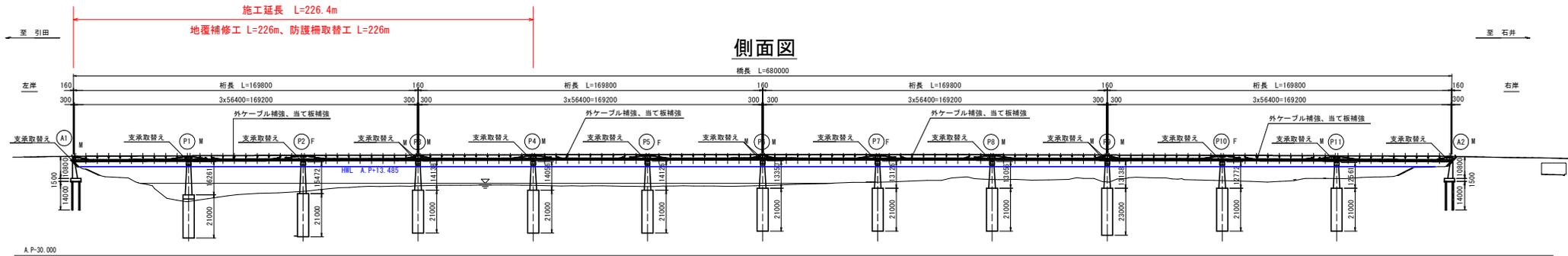
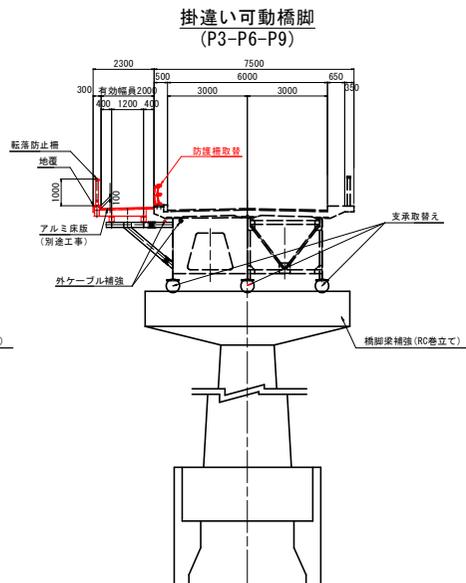
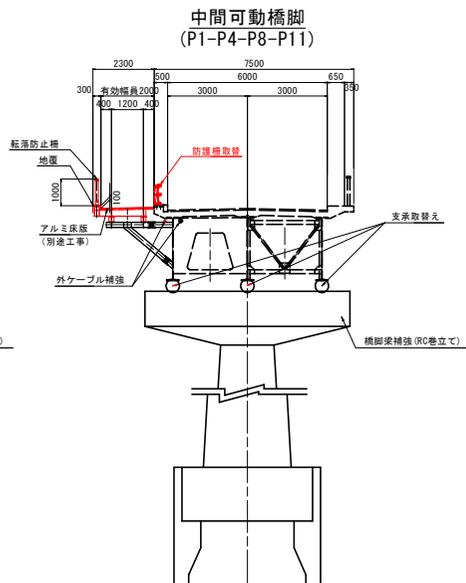
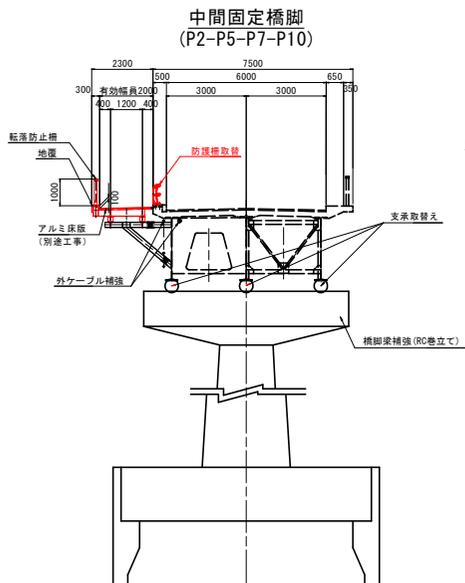


橋梁一般図 S=1:1000



構造概要図 S=1:100

※現在、石井側が起点、引田側が終点となっているが、当初完成図では、引田側が起点となっている。本工事は、当初の完成図に合わせて、起終点を表記している。



設計条件

形式	3径間連続非合成板桁橋(アルミ歩道床版添架)
橋長	680,000 m
支間	(3 x 56,400 m) x 4径
幅員構成	車道: 6,000 m 歩道: 左側新設 2,000m, 右側既設 0,650 m
活荷重	L-20荷重 群集荷重
舗装	車道: アスファルト舗装 t = 50 mm 歩道: 薄層舗装 t = 10 mm
床版	歩道: アルミ床版
使用鋼材	既設桁: SS41, SM50Y, W22(F10T) 補強材: SS400, SM400, SM490Y, W22(S10T)

当初設計図面

工事名	R7吉土石井引田線(六条大橋)上板・下六條橋梁補修工事(1)(袋い手補強装)【着手日指定】
路線名等	(主)石井引田線
工事箇所	板野郡上板町下六條(六条大橋)(第1分割)
図面名	橋梁一般図
縮尺	1:1000 図面番号 1/7
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<吉野川>

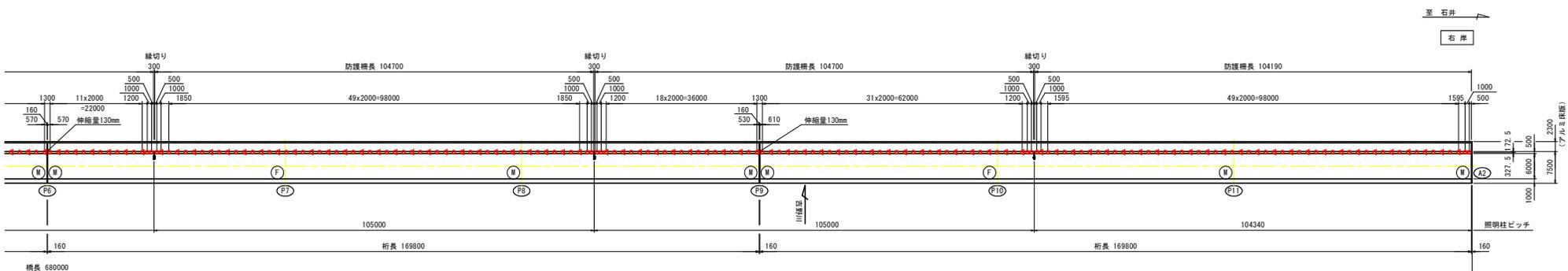
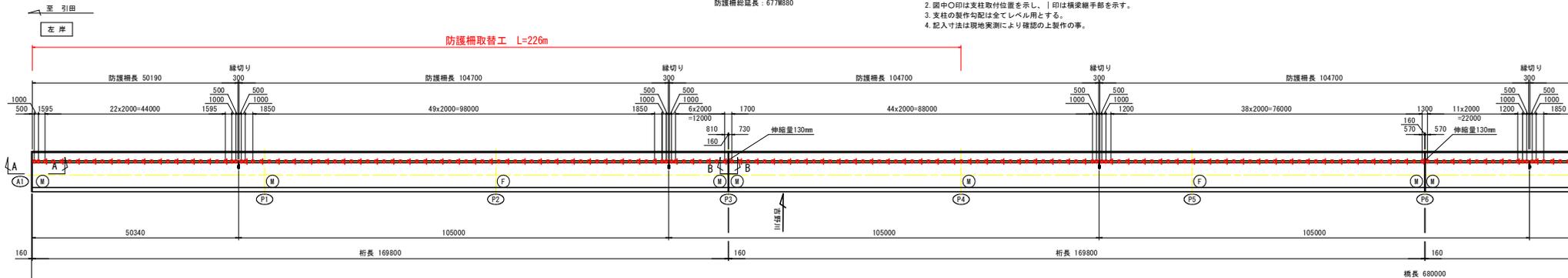
防護柵取替詳細図(その1) S=1:500

(歩車道境界)

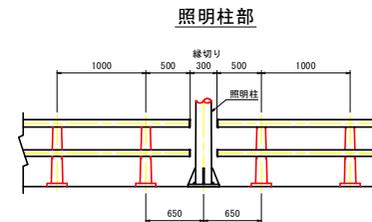
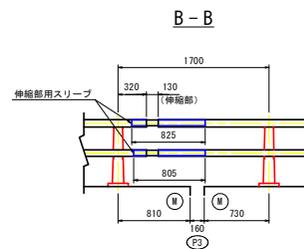
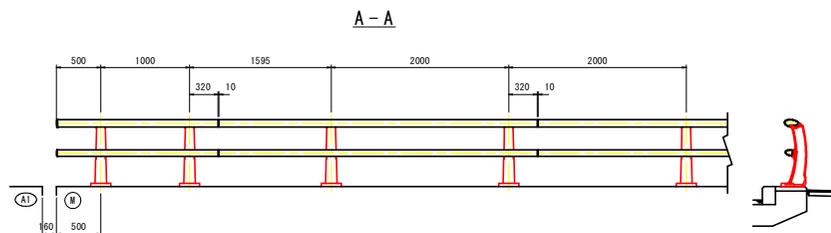
平面図

防護柵総延長 : 677880

- 注記
1. 記入寸法はアンカーセンター押えとし、実長で示す。
 2. 図中○印は支柱取付位置を示し、|印は縦梁継手部を示す。
 3. 支柱の製作勾配は全てレベル用とする。
 4. 記入寸法は現地実測により確認の上製作の事。



側面図 S=1:30



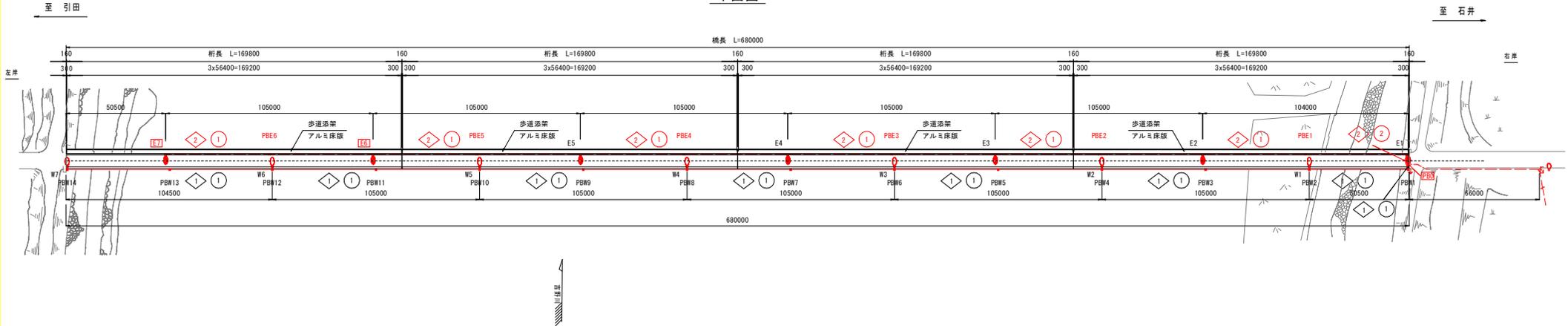
当初設計図面

工事名	R7吉士石井引田線(六条大橋)上板・下六條橋梁補修工事(1)(袋い手補修型)(着手日指定)
路線名等	(主)石井引田線
工事箇所	板野郡上板町下六條(六条大橋)(第1分割)
図面名	防護柵取替詳細図(その1)
縮尺	1:500 図面番号 2/7
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<吉野川>

照明灯配置配線図(その1) S=1:1000

全体計画(上流側・下流側)

平面図



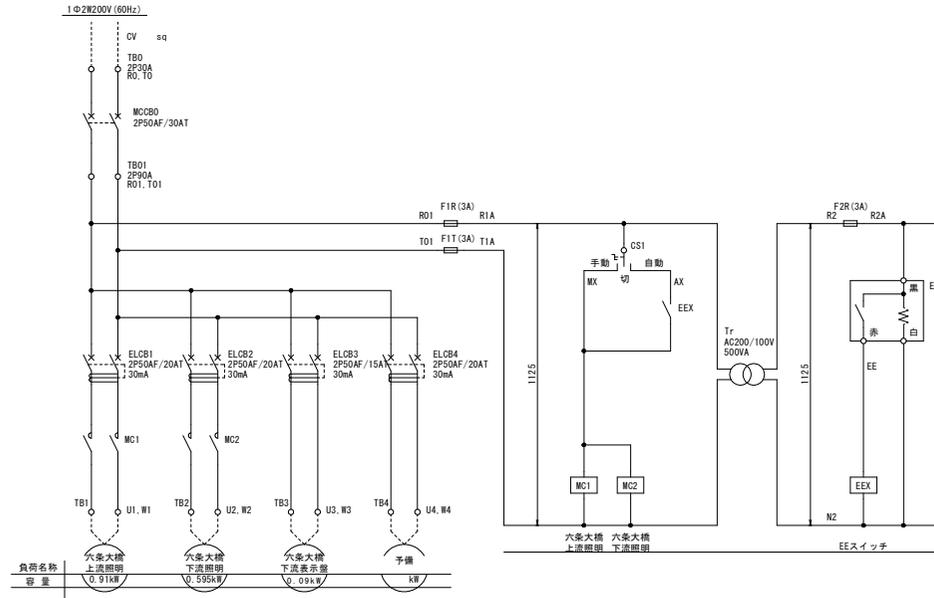
結線図

凡例

記号	名称	規格	数量	今回
○	照明灯(W1~W7)	LED照明器具: KCE 70-2同等以上、直線型テーパーポール: H=10.0m	7本	
○	照明灯(E1~E7)	LED照明器具: KCE 100-2同等以上、直線型テーパーポール: H=10.0m	7本	2本
○	引込柱	コンクリート柱(8-14-350)(既設流用)	1本	
□	引込閉閉器盤	屋外壁掛型(300×900×200)(既設流用)	1面	
□	分電盤	屋外壁掛型(自動点滅器内蔵)(600×780×200)	1面	1面
□	表示板	表示板(504×888×130)(既設流用)(照明灯(E1)に共架)	1面	
□	PB0	300×300×200(SUS)	1個	1個
□	PBW1~PBW14, PBE1~PBE6	200×200×200(SUS)	20個	6個
—	屋外露出配管	厚膜電線管(G28, G42), 2種金属製可とう電線管(φ30, φ50)		
⊥	接地設置	D種接地工事(既設流用)		
◇	回路番号			

配線表

記号	電線ケーブルサイズ	配管種別	備考
①	CV5.5sq-3C	G28, #30	屋外露出配管
②	CV3.5sq-3C	G42, #50	屋外露出配管
	CV5.5sq-3C		



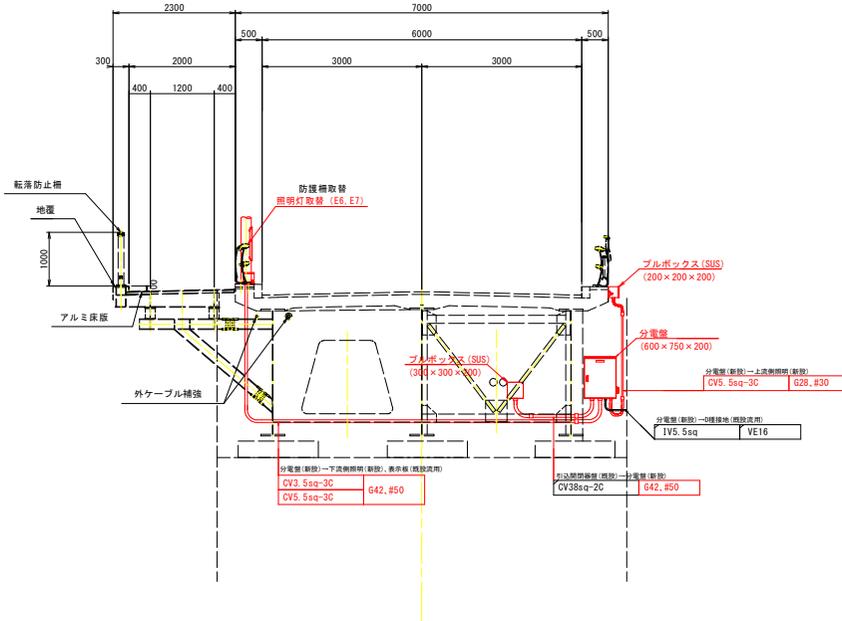
当初設計図面

工事名	R7吉士石引田橋(六条大橋)上板・下六條橋梁補修工事(1)(袋い手補修工)(着手日指定)
路線名等	(主)石引田橋
工事箇所	板野郡上板町下六條(六条大橋)(第1分割)
図面名	照明灯配置配線図(その1)
縮尺	1:1000 図面番号 4/7
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<吉野川>

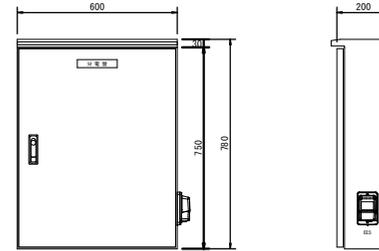
照明灯配置配線図(その2)

配線・配管計画

配管配線図 S=1:50
(A2橋台)



分電盤外形図 S=1:10



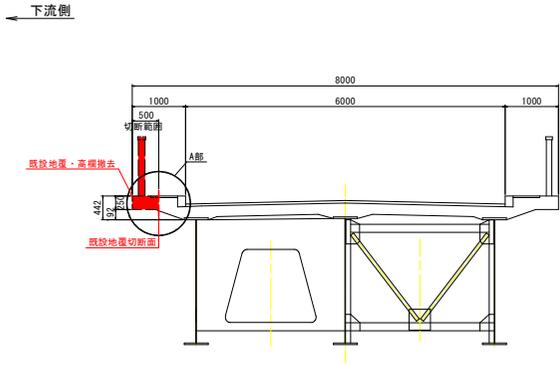
当初設計図面

工事名	R7吉土 石井引田線(六条大橋) 上板・下六條 橋梁補修工事(1)(袋い手補修設) (着手日指定)		
路線名等	(主)石井引田線		
工事箇所	板野郡上板町下六條(六条大橋)(第1分割)		
図面名	照明灯配置配線図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	5/7
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<吉野川>		

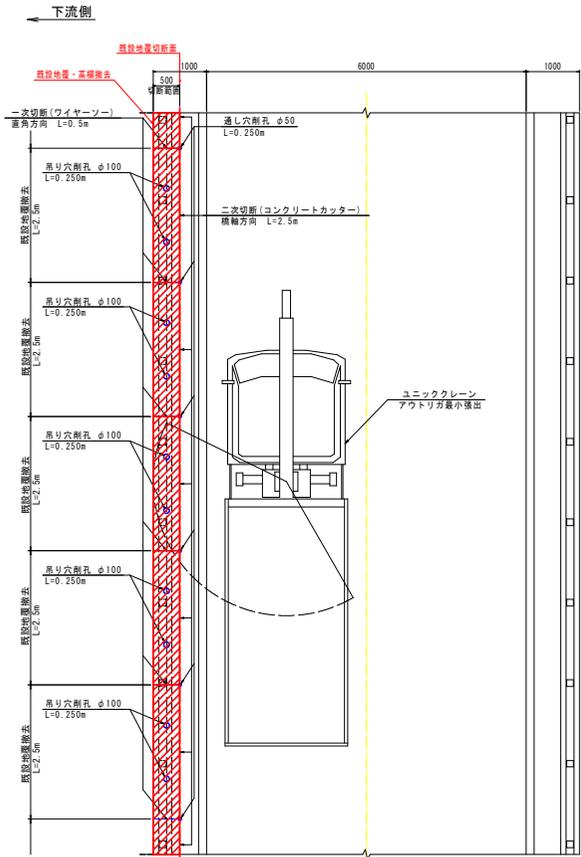
地覆部撤去図 S=1:50

下流側

正面図

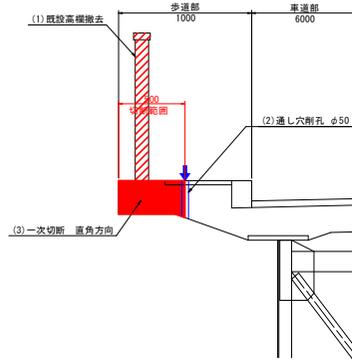


平面図

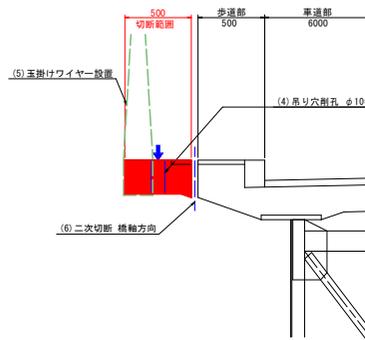


A部詳細図 S=1:20

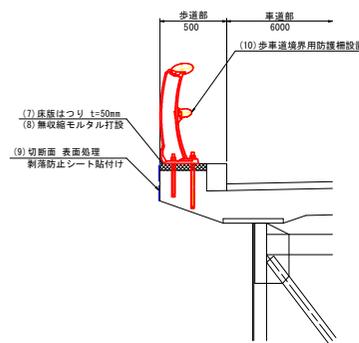
(STEP. 1)



(STEP. 2)



(STEP. 3)



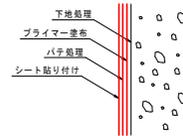
撤去数量表 (1径間あたり) : 参考

項目	単位体積重量		延長	ブロック	撤去重量	小計 (t)	備考
	kN/m	t/m					
工種							
地覆撤去	3.06	0.31	2.50	67	0.78	52.26	
	3.06	0.31	2.30	1	0.71	0.71	
合計	-	-	-	169.80	-	52.97	
高欄撤去	0.40	0.04	2.50	67	0.10	6.70	
	0.40	0.04	2.30	1	0.09	0.09	
合計	-	-	-	169.80	-	6.79	

項目	延長	高さ	面積	ブロック	小計 (m2)	備考
工種	m	m	m2			
地覆切筋	2.50	0.25	0.63	67	42.21	橋軸方向
	2.30	0.25	0.58	1	0.58	橋軸方向
	0.50	0.25	0.13	67	8.71	橋軸直角方向
合計	-	-	-	-	51.50	

項目	削孔長	削孔箇所	小計 (m)	備考
工種	m			
通し穴削孔	0.25	67	16.75	φ50
合計	-	-	16.75	
吊り穴削孔	0.25	136	34.00	φ100
合計	-	-	34.00	

地覆切筋断面詳細図 (剥落防止シート貼付け)

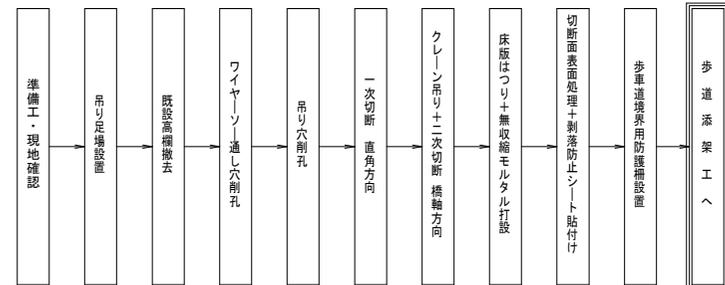


注) 床版コンクリート撤去部は、コンクリートの剥落および鋼材の腐食防止のため、シートによる表面保護を行う。押し抜き試験に試験は下記の値以上を目安とする。
 試験方法 : JIS K424-2004
 目標性能 : 押し抜き変位量が10mm以上で押し抜き荷重1.5 kN以上

ユニッククレーン性能表 (参考)

ブーム長さ アウトリカ 作業半径 (m)	(単位: ton)	
	最大張出	最小張出
2.4m以下	2.90	1.20
2.5m	2.75	1.10
3.0m	2.25	0.75

[フック重量: 0.03t]



※既設高欄本体の塗膜には鉛が含まれている。

当初設計図面

工事名	R7吉土 石井引田線 (六条大橋) 上板・下六條橋梁修繕工事 (1) (袋い手補修工) (着手日指定)
路線名等	(主) 石井引田線
工事箇所	板野郡上板町下六條 (六条大橋) (第1分割)
図面名	地覆部撤去図
縮尺	1:50 図面番号 7/7
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<吉野川>